

区分	☒ 新規 ☐ 再提案 （ ・ ・ 第 回総会； 市）														
種類	☒ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの ☐ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの ☒ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの ☐ その他（ ）		分野 ☐ 総務文教 ☐ 社会環境 ☐ 経済 ☒ 危機管理建設												
要望先	☒ 国	担当省庁	国土交通省												
	☐ 県	担当部局課室	環境部 水道・生活排水課												
	☐ その他	名 称													
件名	上下水道事業の老朽化対策・耐震化と経営基盤強化に向けた支援について														
提案市	長野市														
提案要旨	上下水道施設の老朽化対策と耐震化を着実に推進し、住民の安全・安心な暮らしを実現するため、①上下水道施設の老朽化対策や耐震化に対する予算の必要額の確保及び交付要件の緩和、②専門的業務を担う技術職員の確保及び技術継承と人材育成への支援、③広域化・広域連携に向けた取組への支援の充実について、特段の支援を要望する。														
提案理由	上下水道事業は重要なライフラインであり、将来にわたる安全・安定的なサービス確保が求められている。 しかし、人口減少による減収や物価高騰等により経営環境は厳しさを増している。特に山間部等、施設が点在する地方では効率化が難しく、独自の経営改善には限界があるうえ、国の補助金の配分が不十分なこと等から、老朽化対策や耐震化の計画的な推進が困難な状況にある。 さらに、技術職員の不足や技術継承のほか、広域連携の推進における市町村間の調整なども大きな課題となっている。 以上のことから、本市上下水道事業の持続可能な経営基盤を確立し、将来にわたり安定したサービスを提供するため、本案を提出するもの														
現状及び課題等	- 全国では、年間２万件を超える漏水・破損事故が発生し、約2,600件（１日当たり約７件）の下水道起因道路陥没事故が発生している。 - 防災・安全交付金（社会資本整備総合交付金）の内示状況（R８長野市） <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th><th>要望額</th><th>内示額</th><th>内示率</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水道事業</td><td>155,610千円</td><td>33,500千円</td><td>21.5%</td></tr> <tr> <td>下水道事業</td><td>1,081,489千円</td><td>614,190千円</td><td>56.8%</td></tr> </tbody> </table> - 全国の上下水事業に携わる職員数は、ピーク時から４割前後減少			事業名	要望額	内示額	内示率	水道事業	155,610千円	33,500千円	21.5%	下水道事業	1,081,489千円	614,190千円	56.8%
事業名	要望額	内示額	内示率												
水道事業	155,610千円	33,500千円	21.5%												
下水道事業	1,081,489千円	614,190千円	56.8%												
関係法令															